

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び収支決算の承認について

I 概 況

「岩手県主要農作物等の種子等に関する条例（令和 3 年岩手県条例第 2 7 号）」を遵守し、消費者や実需者の求める高品質で安心・安全な農産物生産のために必要不可欠な優良種苗の生産供給をおこなっており、岩手県および関係機関並びに全農いわてと密接な連携を図り事業推進に努めた。

本県主軸の水稻は令和 6 年水稻作付面積（子実用）45,500ha（前年比 100.7%）と昨年に比べ 300ha 増加し水稻種子の需要も比例している。

このような背景の中、安価な優良種苗の供給を目指し経費削減に努力してきましたが、生産現場においては、生産資材の高止まりに加え、常態化する異常気象の影響により収支改善が困難な状況であることから、最低限の価格改正を実施した。

- 1 水稻・麦・大豆種子について、優良種子生産に努めるとともに、種子生産計画の見直しや備蓄種子の有効活用に取り組むなど中間経費の圧縮に努めた。

特に米価上昇を背景に水稻種子価格は上昇が見込まれたため、当センターの手数料を一時的に下げることによって価格上昇幅を抑える対策を実施した。

<令和6年度採種ほ場設置状況>

作物名	生産計画 数量（t）	採種ほ場 設置面積（ha）	団地別内訳（ha）
水 稻	1,717	398.6	岩手町32.0 紫波町（志和）55.1 紫波町（赤石）26.2 花巻市66.7 北上市61.6 奥州市（水沢）76.6 奥州市（江刺）80.4
小 麦	318	123.6	軽米町31.0 花巻市92.6
大 豆	145	69.4	軽米町14.4 北上市55.0

- 2 りんご苗木については、直営生産と取次により県内各産地の要望に沿った供給に努め、ほぼ計画数量の実績となったものの、一部品種において在庫が発生した。

りんご台木については、製品歩留りが低かったことや需要が伸びず計画数量を下回った。

- 3 花き種苗については、種子系りんどう鉢花採種において、高温障害による不稔となり、また晩生品種で病害虫の発生により、十分な種子量を確保することが出来なかったが、貯蔵種子や晩生品種の調整配布等を実施し供給を行った。

栄養系りんどうは、一品種が増殖不足で供給不可となり、産地と協議し次年度供給することとなった。

また、畦畔法面管理の省力化に向けたイブキジャコウソウは、山田町での農村環境保全活動事業について山田町土地改良区と連携を図りながら支援に努めた。

- 4 産米及び麦豆類の品質改善対策事業については、指導機関と連携したチラシの配布及び諸研修会の開催等により、「いわて純情米」の評価向上に努めた。

- 5 農産物検査事業については、検査員 3 名体制で産地別、品種別の調製作業の指導及び主要農作物種子を中心とした適正な検査を実施した。

Ⅱ 事業概要

A 農産種子事業（公益目的事業）

1 農産種子対策

（1）農産種子の計画的生産と供給対策

① 水稻種子

当初申込数量を基本に、採種は設置会議にて関係機関・団体と協議し「銀河のしずく」「あきたこまち」及び飼料用米品種の需要増を受け、種子生産計画は1,717 t（採種面積398.6ha）、前年から69 t（採種面積+15.9ha）増やした計画を策定した。

生育は概ね順調に経過したが、「ひとめぼれ」地域では登熟期の豪雨により倒伏被害が多く発生した。また、夏場の記録的な高温が飼料用米「たわわっこ」種子の発芽率の低下を招いたことから、関係機関と対応を協議し播種量を増やすなどの周知に努め供給対策を進めた。

県内申込数量は、もち米は減少、飼料用米は大きく減少し、主食用米はやや増加、全体では前年より0.2%ほど増加している。

【令和7年播種用水稻種子需給状況】

令和7年5月23日 現在

①うるち種子

単位：数量kg、%

項目 品 種 名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	申込数量 (B)	残数量 (A-B)	前 年 度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ササニシキ	16,800	16,580	9,420	13,980	2,600	12,240	114.2
金色の風	11,220	10,520	6,080	4,000	6,520	6,840	58.5
ひとめぼれ	897,540	921,280	846,640	920,000	1,280	892,320	103.1
どんぴしゃり	8,400	5,700	3,180	2,880	2,820	4,600	62.6
銀河のしずく	258,720	258,720	197,780	226,240	32,480	198,080	114.2
あきたこまち	163,800	163,800	161,520	163,800	0	160,140	102.3
いわてっこ	63,000	67,000	59,740	66,760	240	67,140	99.4
白銀のひかり	3,500	5,800	0	5,800	0	0	-
かけはし	0	1,620	60	0	1,620	3,420	0.0
吟ぎんが	5,040	5,040	3,720	3,980	1,060	4,140	96.1
ぎんおとめ	3,360	3,360	2,440	3,000	360	2,880	104.2
結の香	1,140	1,140	1,060	900	240	1,140	78.9
その他品種	9,000	7,900	8,100	7,280	620	12,040	60.5
うるち 計	1,441,520	1,468,460	1,299,740	1,418,620	49,840	1,364,980	103.9

* 内訳

県内

1,373,940

1,332,060

103.1

県外

44,680

32,920

135.7

②もち種子

こがねもち	9,000	9,000	8,140	8,920	80	9,980	89.4
ヒメノモチ	102,000	102,000	91,260	89,280	12,720	94,380	94.6
もち美人	2,800	2,800	1,120	1,240	1,560	1,620	76.5
カグヤモチ他	1,000	140	160	140	0	240	-
もち 計	114,800	113,940	100,680	99,580	14,360	106,220	93.7

* 内訳

県内

56,020

59,220

94.6

県外

43,560

47,000

92.7

③飼料用米種子

たわわっこ	88,400	84,060	71,820	62,260	21,800	87,040	71.5
つぶゆたか	75,400	75,400	69,480	56,420	18,980	75,840	74.4
その他品種	0	700	0	700	0	940	74.5
飼料米 計	163,800	160,160	141,300	119,380	40,780	163,820	72.9

* 内訳

県内

119,380

163,820

72.9

県外

0

0

-

④合計（①+②+③）

うるち・もち・ 飼料米の合計	1,720,120	1,742,560	1,541,720	1,637,580	104,980	1,635,020	100.2
-------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------	-----------	-------

* 内訳

県内

1,575,820

1,549,340

1,555,100

99.6

県外

76,580

88,240

79,920

110.4

【令和7年播種用水稲種子価格】

水稻種子価格設定委員会で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて 売渡価格	単 位	前年との比較	適応
うるち品種	合格種子	10,000 円	20 kg/袋	+1,735 円 (+21.0%)	県奨励品種 (金色の風除く)
もち品種	合格種子	10,493 円	20 kg/袋	+838 円 (+8.7%)	県奨励品種
飼料用品種	合格種子	7,260 円	20 kg/袋	+1,722 円 (+31.1%)	県奨励品種

※種子価格について、種子生産者からの買取価格が大きく上昇したことから、種子価格は値上げとなったが、当センターの手数料を下げ、価格変動に微力ながら対応した。

② 麦類種子

種子需要は減少（前年比 93.0%）となった。品種別では「銀河のちから」「ナンプキラリ」が増加し、「ナンプコムギ」「ゆきちから」が減少している。種子の確保状況は、収穫期の天候に恵まれ高品質種子が確保されたが、一部品種で不足が生じたため転用種子を確保し安定供給に努めた。

【令和6年播種用麦類種子需給状況】

(令和6年度最終実績)

単位:数量 kg、%

項 目 品種名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	配付数量 (B)	残数量 (A)－(B)	前年度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ファイバースノウ他	3,225	3,500	3,425	3,500	0	3,325	105.3
大 麦 計	3,225	3,500	3,425	3,500	0	3,325	105.3
ナンプコムギ	63,600	83,190	69,780	64,740	18,450	83,370	77.7
ゆきちから	162,000	201,000	159,690	173,310	27,690	192,960	89.8
銀河のちから	35,100	42,000	34,090	39,330	2,670	34,410	114.3
ナンプキラリ	9,720	17,220	7,670	16,290	930	6,120	266.2
ネバリゴシ		690		690	0		
小 麦 計	270,420	344,100	271,230	294,360	49,740	316,860	92.9
合 計	273,645	347,600	274,655	297,860	49,740	320,185	93.0

【令和6年播種用麦類種子価格】

麦類種子価格設定委員会（令和6年8月6日）で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて売渡価格	適 用	前年との比較
小 麦	合格種子	11,374 円	30 kg入り／袋	±0 円 (±0%)
大 麦	合格種子	7,425 円	25 kg入り／袋	▲15 円 (▲0.2%)

※小麦種子価格は麦価格や資材燃料費・人件費の高騰を受け種子生産者価格は2.3%上昇したが、計画通り適正在庫に努め、残量処理経費等を削減することで種子価格を据え置くことができた。

③ 大小豆雑穀等種子

大豆種子申込数量は前年比 101.2%と増加し、採種ほ産種子に加え転用種子を確保し安定供給を行った。小豆・そば・雑穀類の種子需要も増加した。

【令和6年播種用豆雑穀類種子需給状況】

(令和6年度最終実績)

単位:数量 kg、%

品 種 名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	申込数量 (B)	残数量 (A)－(B)	R5年用 配付実績(C)	前年比 (B)/(C)
ナンブシロメ	6,660	6,060	6,570	5,880	180	4,320	136.1
シュウリュウ	10,500	12,540	9,870	11,460	1,080	9,930	115.4
リュウホウ	114,450	131,100	113,430	122,400	8,700	123,900	98.8
ユキホマレ	540	360	360	330	30	810	40.7
その他	210	1,270	210	1,270	0	770	164.9
大豆 計	132,360	151,330	130,440	141,340	9,990	139,730	101.2
小豆類	150	149	84	149	0	97	153.6
そば・雑穀類	4,680	4,964	—	4,769	195	3,871	123.2

【令和6年播種用大豆種子価格】

豆類種子価格設定委員会で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて売渡価格	適 用	前年との比較
大 豆	合格種子	17,954 円	30 kg入り／袋	▲7 円 (▲0.0%)

※大豆種子価格は作柄不良のため、手選別作業経費等が経費増となったが、計画通り適正在庫に努め、残量処理経費等を削減することで種子価格を下げる事ができた。

なお、令和7年播種用種子価格は令和7年3月12日に豆類種子価格設定委員会を開催し決定した。

令和7年播種用 大豆合格種子 全農いわて売渡価格 18,029 円/30kg 袋 (前年+75 円/30kg)

(2) 種子生産組織の強化

①種子生産に係る現状と課題についての調査を実施し、情報の共有を進めている。

【課題】

- ・ 種子生産者の高齢化
- ・ 種子センターの老朽化
- ・ 大豆手選別作業の労力削減

②岩手県種子生産部会協議会及び各種子生産組織の運営を支援した。

- ・ 各種子生産部会活動への助成
- ・ 種子調製施設(調製網購入)への助成(二戸北部ライスセンター、胡四王みらい種子乾燥調製施設)

2 品質改善対策

(1) 産米品質改善対策

ア 実施状況

各種会議や研修会等へ参加し情報提供を行った。また、「いわてのお米ブランド化販売戦略推進協議会」と連携し『水稻の高温対策』チラシを作成配付した。

イ 令和6年産米の検査概況

水稻うるち玄米の3月末日現在の検査数量は158,717トン（前年比103%）で、1等比率は94.9%と前年に引き続き全国1位となっている。

2等以下に格付けされた主な理由は、着色粒、形質、整粒不足によるものである。

【令和6年産米の検査状況（令和7年3月末日現在）】（農林水産省発表）

主な産地品種銘柄別検査成績（水稻うるち玄米）（単位：トン、%）

品 種 名	検査数量	等級比率			
		1 等	2 等	3 等	規格外
ひとめぼれ	106,890	94.7	4.8	0.3	0.2
あきたこまち	13,739	92.7	6.4	0.8	0.1
いわてっこ	4,731	92.2	5.8	1.7	0.4
金色の風	939	93.0	6.4	0.6	—
銀河のしずく	26,598	98.7	1.2	0.1	0.0
うるち玄米 計	158,717	94.9	4.5	0.4	0.2
前年同期(3月末)	154,847	92.1	7.2	0.5	0.2

注：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 麦類、大豆等品質改善対策

ア 実施状況

小麦の品質向上対策として『品質の良い麦を出荷しよう』（赤カビ混入防止版）チラシ1,300枚に加えて、「銀河のちから」及び「ナンプキラリ」の『小麦の刈り取り適期判定』シートを作成・配付した。

『品質の良い麦を出荷しよう』チラシ 配付枚数1,300枚（昨年1,100枚）

『小麦の刈り取り適期判定』シート 配付枚数1,000枚（昨年1,100枚）

イ 令和6年産麦の検査概況

令和6年10月末現在の普通小麦検査実績は、検査数量が9,241トンと前年（7,538トン）を大きく上回り、1等比率は92.0%と前年（95.0%）に引き続き高水準となった。

3 種子需給調整対策

昨年に引き続き、備蓄種子の活用を促進し経費削減が見込まれたことから、各種子価格における需給調整対策負担金（科目：指定正味財産）の値下げを実施した。

【各種子需給調整対策負担金単価】

令和7年播種用水稻種子 278円/20kg袋（前年 ▲4円/袋）

令和6年播種用小麦種子 ▲121円/30kg袋（前年▲121円/袋）

令和6年播種用大豆種子 ▲200円/30kg袋（前年▲200円/袋）

(1) 種子確保対策

【 水稲 】 新品種「白銀のひかり」種子の追加需要に備え、岩手町内にて転用種子 4 トンの確保を実施した。

【麦大豆】 備蓄種子の活用や転用種子を確保し安定供給に努めた。

(2) 残量処理対策

【 水稲 】 生産数量を縮小させ、備蓄種子の活用を促進し、残量処理経費の削減を進めている。

【麦大豆】 計画通り備蓄種子の活用を実施し、残量処理経費の削減を行った。

残量処理数量の推移 水稲：R4 年度 124t→ R5 年度 114 t→ R6 年度 70 t

小麦：R4 年度 0t→ R5 年度 2.5t→ R6 年度 10 t

大豆：R4 年度 0.6t→ R5 年度 0.8t→ R6 年度 2.4t

(3) 種子備蓄対策

水稲種子については、県オリジナル品種を中心に令和 5 年産約 70 トン（昨年 109 トン）を備蓄し、定期的な品質確認を計画通り実施した。令和 6 年産種子が計画通り確保されたことから、備蓄種子 70 トンのうち 51 トンを米穀処理し、残りの 19 トン（主に「たわわっこ」）については飼料用米等への用途変更処理を予定としている。

また、令和 7 年播種用に向けて、麦類種子 52 t 及び大豆種子 10 t は民間業者の倉庫に備蓄し、定期的に品質確認を実施している。

4 種子事故防止対策

種子事故については、種子生産者や種子場 JA 及び関係機関の協力により、高品質の種子が生産供給されたことで、種子事故の発生はなかった。

なお、種子事故対策資金の適用については、種子事故対策資金取扱規程に基づき、岩手県種子生産部会協議会と協議するとともに種子事故防止委員会に諮り、適切に処理した。

令和6年度種子事故対策資金の適用実績	金 額(円)
1. 採種ほ周辺ほ場に係るイネばか苗病対策の経費補填について	4,438,643
2. 岩手141号採種に伴うナラシ栽培による減収補填について	411,800
3. 令和6年産水稲種子の落等による減収補填について	4,561,372
4. 種子粃のDNA鑑定経費について	523,600
5. 令和5年産大豆種子の落等による減収補填について	811,534
6. 令和6年産大豆種子の追加防除経費の支払いについて	1,258,360
合 計	12,005,309

(1) 水稲採種ほ場周辺のイネばか苗病対策

昨年同様に採種ほ周辺の育苗ハウス及び本田巡回（2～3 回）を実施し、イネばか苗病被害の未然防止に努めた。

(2) 異品種混入防止対策

計画通り水稲全原料ロットを対象に品種識別 DNA 鑑定を 70 点実施した。

また、令和 7 年度から採種が計画される「白銀のひかり」については、採種品種切替に伴うナラシ栽培（異品種混入防止対策）を 4.1ha で実施し、種子事故の未然防止に努めた。

B 園芸種苗事業（収益事業１）

1 果樹苗木関係

りんご苗木については、近年の異常気象や高温等からの着色不良による影響で、早生・中生品種の需要が下回り、直営生産供給の「紅いわて」等の需要も減少となったが、取次供給の晩生種「ふじ」については需要が増加し供給計画を上回った。

また、一般果樹苗木については、ぶどう苗木をはじめ需要が減少傾向であり計画を下回った。

【主要生産・取扱品目】

りんご苗木	きおう、つがる、紅いわて（岩手7号）、ジョナゴールド、大夢、ふじ、シナノゴールド、はるか 他
一般果樹苗木	ぶどう、もも、なし、くり、うめ、ブルーベリー 他
景観形成緑化花木	ドーダンツツジ、さつき、ツツジ、各種桜、花木 他

【供給実績】

令和7年3月31日現在（単位：本）

種類／品種	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対 比 (B) / (A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B) / (C)
直営生産供給					
紅いわて（岩手7号）	2,200	1,188	54%	1,960	61%
大 夢	200	84	42%	130	65%
雪 い わ て	100	33	33%	69	48%
は る か	2,100	1,960	93%	2,191	89%
地域オリジナルふじ	460	445	97%	498	89%
その他オリジナルふじ	4,800	4,879	102%	5,564	88%
りんご苗木 小計①	9,860	8,589	87%	10,412	82%
取次供給					
き お う	550	243	44%	671	36%
さ ん さ	100	41	41%	212	19%
つ が る	670	431	64%	1,163	37%
ジョナゴールド	1,820	1,749	96%	1,465	119%
ふ じ	1,000	1,517	152%	1,049	145%
シナノゴールド	2,200	2,730	124%	3,576	76%
そ の 他	2,800	3,865	138%	3,032	127%
りんご苗木 小計②	9,140	10,576	116%	11,168	95%
りんご苗木 合計③（①＋②）	19,000	19,165	101%	21,580	89%
りんご台木 小計④	9,000	8,710	97%	8,897	98%
一般果樹苗木	3,900	2,450	63%	3,752	65%
景観形成緑化花木苗木	100	20	20%	1,350	1%
一般・景観花木苗木 小計⑤	4,000	2,470	62%	5,102	48%
苗木、台木 合計③＋④＋⑤	32,000	30,345	95%	35,579	85%

※取次供給は、外部委託生産分を含む。

2 花き種苗関係

りんどう種子の R6 年度供給数量は全体で 751.8 mℓとなり前年に比べ 93.4 mℓ増加し供給計画を上回った。

しかし、「いわて夢のぞみ (LB-3 号)」については、各産地からの希望数量分を確保できなかったことで配分案を作成し需要産地と協議し供給を行った。一方、お盆品種の新品種「いわて EB-4 号」は供給計画対比 328%と需要量を大きく上回り供給することができた。

また、栄養系りんどうについては、「いわて恋ももりん」が増殖不足により供給することが出来なかったことやその他品種の数量も減少し前年実績対比 86%となった。

【供給実績】

令和7年3月31日現在 (単位 種子系：mℓ、栄養系：本)

種類／品種（商標・系統）			供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比(%) (B)/(A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B)/(C)
	いわてVEB6号	(いわて夢あおい)	51	65	127%	59	110%
	いわてVEB-7号	(いわて夢ぎんが)	7	15	214%	6	250%
	マシリィ		10	0	0%	15	0%
	マジェル		35	1	3%	33	3%
	いわてEB-1号	(恋りんどう)	80	46	58%	79	58%
	いわてEB-2号	(いわて夏のあい)	62	79	127%	61	130%
	いわてEB-3号	(恋りんどう)	51	52	102%	43	121%
	いわてEB-4号	(新規)	43	141	328%	—	—
早生種	小 計①	339	399	118%	296	135%	
	いわてMB-2号	(いわて晩夏のあい)	25	31	124%	30	103%
	中生種	小 計②	25	31	124%	31	100%
	いわてLB-2号	(いわて夢みのり)	0	4	—	12	33%
	いわてLB-3号	(いわて夢のぞみ)	64	26.8	42%	32.2	83%
	いわてLB-4号		2	32	1600%	4	800%
	いわてLB-5号	(いわて中秋のあい)	63	88	140%	67	131%
	いわてLB-6号		12	17	142%	16	106%
	晩生種	小 計③	141	167.8	119%	135	124%
	いわてVLB-1号	(いわて夢みつき)	0	5	—	5	100%
	アルタ		15	17.0	113%	15	113%
	極晩生種	小 計④	15	22.0	147%	20	110%
	いわて乙女		180	134	74%	178.4	75%
	鉢物	小 計⑤	180	134	74%	178.4	75%
種子系りんどう		合 計①+②+③+④+⑤	700	753.8	108%	660.4	114%
鉢物	ももずきんちゃん		2,400	2,950	123%	2,700	109%
	Bzc-1	(いわてあおりん)	250	270	108%	700	39%
	Bzc-1 mut1	(いわて恋ももりん)	500	0	0%	800	0%
	いわてDfGFB-1号	(いわて八重の輝きブルー)	650	700	108%	1,200	58%
受託品種（取次供給含む）			53,400	52,890	99%	60,310	88%
栄養系りんどう		合 計	57,200	56,810	99%	65,710	86%

3 野菜種苗等関係

(1) 栄養繁殖系野菜種苗

いちご種苗は、令和6年度秋期の供給で、直営生産の「北の輝」「宝交早生」が終了した。

なお、業者取次の需要が高まり、供給計画対比 121%となった。今後は、取次供給のみとし、需要に応じた供給を行う。

【供給実績】

令和7年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比 (%) (B) / (A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B) / (C)
北の輝（直営生産）	株	101	147	146%	180	82%
宝交早生（直営生産）	株	99	52	53%	278	19%
その他（業者取次）	株	3,800	4,600	121%	2,560	180%
いちご苗 計	株	4,000	4,799	120%	3,018	159%

※その他（業者取次）：やよいひめ、紅ほっぺ、恋みのり、さちのか

(2) 種子繁殖系野菜種苗

かぼちゃ種苗については、供給計画対比 114%と微増となった。

なばな種子は、供給計画数量 930 ml計画対比 93%と初めて 1000 mlを切った。近年供給数量は減少傾向にある。

【供給実績】

令和7年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比 (%) (B) / (A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B) / (C)
カボチャ／南部一郎	株	200	227	114%	210	108%
なばな／はるの輝	ml	1,000	930	93%	1,050	89%

(3) グランドカバープランツ

イブキジャコウソウの供給数量は 7,165 本と供給計画数量と比べ 835 本減少し、供給計画対比 90%となった。

環境保全組織からの需要はあるが個人需要の減少がみられ、計画を下回った。

【供給実績】

令和7年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比 (%) (B) / (A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B) / (C)
イブキジャコウソウ	本	8,000	7,165	90%	11,266	64%
参考) 想定面積	m ²	1,280	1,146	90%	1,803	64%

(4) 栄養繁殖系薬用作物種苗

薬用作物の培養苗生産については、追加供給があり計画を上回る供給実績となった。

【供給実績】

令和7年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比 (%) (B) / (A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B) / (C)
薬用作物	本	3,000	3,300	110%	3,000	110%

C 農産物検査事業（収益事業２）

検査員３名で主要農作物種子を適正に検査した。

検査実績数量は水稻・小麦・大豆共に前年を上回り、全体では前年比 107%となった。

【検査実績】

（単位：kg）

検査種類		R 6 年産 検査数量	R 5 年産 検査数量	前年比
水稻	種子水稻うるちもみ	1,258,360	1,357,820	93%
	種子水稻もちもみ	104,800	106,800	98%
	水稻うるちもみ	348,740	169,360	206%
	水稻もちもみ	0	0	—
	小 計	1,711,900	1,633,980	105%
小麦	種子小麦	294,570	248,490	119%
	普通小麦	2,400	7,200	33%
	小 計	296,970	255,690	116%
大豆	種子大豆	48,270	32,460	149%
	普通大豆	77,100	73,020	106%
	小 計	125,370	105,480	119%
合 計		2,134,240	1,995,150	107%

D 管理運営

(1) 健全経営

3か年計画（令和6年～令和8年）に沿った事業運営を基本とし、電子申請を利用した各種手続きを利用するなど適正な業務の効率化やコスト削減に努めた。

長期預り金5億円については、元本保全を優先した利付き国債で引き続き運用を図っている。

(2) 適正な管理運営

公益社団法人として、関係法令や諸規程に基づき役員改選などの諸手続を適正に行い、各種行事等への参加を通じて法人の役割や事業推進に努めた。

県公益認定等審査会事務局（県行政経営推進課）による令和6年度の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査を受け、留意すべき点が認められ業務の取り扱いを適正に行うよう改めた。

リスク管理規程及びハラスメント防止法に基づき、職場におけるハラスメント防止のために外部講師による研修会を開催し、正しい知識を深めた。

(3) 人材育成等

人事評価制度の運用により、各職員の業務改善目標の設定や業務遂行における自発的な工夫を引き出し、その達成度を評価して事業運営への意識を高めた。また、職員の能力開発及び技術向上に関するセミナーへ参加し、業務能力の向上に努めた。

定期的な健康診断や計画的な人間ドックの受診に加え、社会保険実務研修会への参加や外部講師による健康管理講座を開催し、健康意識を高めた。

(4) 主要実施及び参加行事

開催月日		行 事 名	地区名
令和6年	4月1日	辞令交付	奥州市
	4月12日	岩手県種子生産部会協議会 三役会議	花巻市
	4月23日	岩手県防除所水稻育苗巡回調査 (～5/10 随時)	県内各施設
	5月13日	令和5年度第4四半期、決算に係る経理監査 (～5/15)	盛岡市
	5月17日	小麦採種ほ場第1期ほ場検査 (～5/30)	北上市他
	5月28日	監事による監査	盛岡市、奥州市
	5月30日	種子生産部会協議会監査	岩手町、奥州市
	6月3日	令和6年度第1回理事会	盛岡市
	6月5日	イブキジャコウソウ施工指導 (～6/20)	福島県
	6月7日	岩手県種子生産部会協議会第1回理事会	矢巾町
	6月14日	小麦採種ほ場第2期ほ場検査 (～6/24)	北上市他
	6月17日	岩手県種子生産部会協議会総会	花巻市
	6月28日	第45回通常総会	盛岡市
		令和6年度第2回理事会	盛岡市
	7月1日	園児ブルーベリー摘み取り体験 (7/10、12)	奥州市
	7月2日	水稻採種ほ場周辺バカ苗巡回 (～7/31、随時)	岩手町他
	7月3日	小麦種子調製指導 (～7/14、随時)	花巻市、軽米町
	7月30日	令和6年度第1四半期に係る経理監査 (8/1、2)	盛岡市、奥州市
		水稻採種ほ場第1期ほ場検査 (～8/9、随時)、原種 (8/1、2、8)	岩手町他
	7月31日	大豆採種ほ場第1期ほ場検査 (～8/9)、原種 (8/3、19)	軽米町、花巻市
	8月1日	小麦種子農産物検査 (～9/5、随時)	花巻市、軽米町
	8月6日	種子価格設定委員会 (麦類の部)	盛岡市
		麦類採種ほ場設置会議	盛岡市
	8月8日	りんどう採種技術検討会	金ケ崎町
	8月22日	水稻採種ほ場第2期ほ場検査 (～9/13、随時)、原種 (8/29)	岩手町他
	9月6日	水稻種子調製指導 (～年末頃、随時)	紫波町他
	9月13日	水稻種子農産物検査 (～随時)	紫波町
	10月8日	岩手県種子生産部会協議会三役会議	矢巾町
		水稻種子現物品検討会	矢巾町
	10月15日	大豆原種ほ場第2期検査 (～随時)	北上市
	10月22日	公益社団法人の認定等に関する法律に基づく立入検査	奥州市
	10月25日	令和6度園芸種子種苗価格設定会議	奥州市
	10月30日	令和6年度第2四半期に係る経理監査 (10/31、11/1)	奥州市
	11月12日	令和6度第3回理事会	盛岡市
	11月13日	大豆種子調製指導 (～3/下旬、随時)	北上市、軽米町
	11月20日	岩手県種子生産部会協議会第2回理事会	盛岡市
	11月27日	水稻種子価格設定委員会	盛岡市
	12月4日	岩手県種子生産部会協議会役員研修 (～12/5)	青森県
	12月10日	岩手県立農業大学校学生台木堀取り実習	奥州市
	12月23日	ハラスメント防止講習会	奥州市

開催月日		行 事 名	地区名
令和 6 年	12 月 25 日	健康管理講座	奥州市
令和 7 年	1 月 30 日	豆雑穀類採種ほ場設置会議	矢巾町
		水稻採種ほ場設置会議	矢巾町
		令和 6 年度第 3 四半期に係る経理監査（1/31、2/1）	盛岡市、奥州市
	2 月 6 日	岩手県種子生産者全体研修会	花巻市
	2 月 13 日	種子事故防止委員会	盛岡市
	2 月 18 日	フリーランス・事業者間取引適正化等法研修会	奥州市
	2 月 20 日	令和 7 年産りんご生産計画会議	奥州市
	3 月 12 日	豆類種子価格設定員会	盛岡市
	3 月 26 日	令和 6 年度第 4 回理事会	盛岡市

（５）主な処理事項

１）総会

○ 第 4 5 回通常総会

期日：令和 6 年 6 月 2 8 日

場所：岩手県産業会館 7 階 ホール

総 会 日 現 在 会 員 数		5 1
出席会員数	本 人 出 席 数	1 8
	委 任 状 出 席 数	3 3
	計	5 1

（議決事項）

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告及び収支決算の承認について

第 2 号議案 分担金の額及びその納入方法について

第 3 号議案 役員報酬の決定について

第 4 号議案 補欠選任に係る理事及び任期満了による監事の選任について

（報告事項） 令和 6 年度事業計画及び収支予算について

２）理事会

○ 第 1 回理事会

期日：令和 6 年 6 月 3 日

場所：岩手県産業会館 5 階 J A 岩手県五連特別会議室

（議決事項）

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告及び収支決算の承認について

第 2 号議案 分担金の額及びその納入方法について

第 3 号議案 役員報酬の決定について

第 4 号議案 補欠選任に係る理事及び任期満了による監事候補者の承認について

第 5 号議案 第 4 5 回通常総会の開催時期・議案等の決定について

第 6 号議案 令和 6 年度事業計画及び収支予算の修正について

第 7 号議案 事業運営 3 カ年計画（R6～R8）の策定について

○ 第2回理事会

期日：令和6年6月28日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室
(議決事項)

第1号議案 専務理事1名の選定について

第2号議案 常勤理事の月額役員報酬の決定について

○ 第3回理事会

期日：令和6年11月12日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室
(報告事項) 令和6年度上期の事業概況について
令和6年度下期事業推進について

○ 第4回理事会

期日：令和7年3月26日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告) 令和6年度事業概要及び収支決算見通しについて
(議決事項)

第1号議案 令和7年度事業計画及び収支予算の設定について

第2号議案 諸規程の一部改正について

第3号議案 農産物検査業務規程の一部改正について

第4号議案 新事務局長の承認について

3) 監査会

○ 監事による監査

期日：令和6年5月28日

場所：奥州市「JA江刺」・盛岡市「こずかた税理士法人事務所」・盛岡市「岩手県自治会館」
(監査事項)

令和5年度事業報告及び収支決算について

○ 経理に関する監査

(1) 令和6年1月1日から令和6年3月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和6年5月13日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
-----------	-----	--------------

令和6年5月14日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
-----------	-----	--------------

令和6年5月15日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
-----------	-----	--------------

(2) 令和6年4月1日から令和6年6月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和6年7月30日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
-----------	-----	--------------

令和6年8月 1日	奥州市	種苗センター研修室
-----------	-----	-----------

令和6年8月 2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
-----------	-----	--------------

(3) 令和6年7月1日から令和6年9月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和6年10月20日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所
令和6年10月31日 奥州市 種苗センター研修室
令和6年11月 1日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

(4) 令和6年10月1日から令和6年12月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和7年 1月30日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所
令和7年 1月31日 奥州市 種苗センター研修室
令和7年 2月 3日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

○ 業務規程による内部監査

監査実施者 専務理事 小野寺郁夫

期日：令和6年5月30日

場所：奥州市 種苗センター役員室

(監査対象)

令和5年度事業実績及び収支決算について

(6) 役員の状況

区 分	令和5年度末現在	令和6年度末現在	令和6年度末現在	
			令和6年度新任	令和6年度退任
理 事 長	1	1	0	0
副 理 事 長	2	2	0	0
専 務 理 事	1	1	1	1
常 務 理 事	0	0	0	0
理 事	7	7	2	2
監 事	3	3	1 (再任)	0
計	14	14		

(7) 職員の状況

区 分	令和5年度末現在	令和6年度末現在
事 務 局 長	1	1
職 員	9	10
計	10	11

*再雇用職員・参与含む

Ⅲ 事業報告の附属明細書

定款第42条第2号に規定する事業報告の附属明細書については、以下のとおりである。

1 代表理事及び業務執行理事に係る他の公益法人との兼任状況

令和7年3月31日現在

区 分	氏 名	兼職先法人	兼職の内容
理事長	伊藤清孝	公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会	会長理事

2 役員に対する報酬支払状況

区 分	総会で承認された 役員報酬限度額	令和6年度に支払われた 役員報酬額
理 事	10,000,000 円	4,819,805 円
監 事	1,000,000 円	350,000 円
合 計	11,000,000 円	5,169,805 円

3 事業実施状況に係る補足事項

(1) 公益目的事業

- 1) 令和6年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子買上配付実績数量
- 2) 令和6年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子場別買上配付実績数量
- 3) 令和6年度（令和7年播種用）水稻種子の配付先別数量
- 4) 令和6年度（令和6年播種用）麦、大小豆種子の配付先別数量
- 5) 令和6年度（令和6年播種用）そば・雑穀種子の配付先別数量
- 6) 種子更新率の推移（水稻、小麦、大豆）
- 7) 令和7年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子生産計画
- 8) 令和7年度水稻、麦、大小豆種子場別生産計画
- 9) 令和7年度（令和8年播種用）水稻種子の申込先別数量
- 10) 令和7年度（令和8年播種用）大小豆種子の申込先別数量
- 11) 令和7年度（令和7年播種用）雑穀種子の種子生産計画と申込先別数量

(2) 収益事業

- 1) 令和6年度果樹苗木供給数量
- 2) 令和6年度花き・野菜種苗供給数量

（詳細は別冊の「種子種苗取扱補足資料」のとおり）